



徳島大学歯学部・大学院口腔科学研究科
Faculty of Dentistry and Graduate School of Oral Science, Tokushima University



令和8年9月25日

マウスピースが支える健康とパフォーマンス —歯ぎしり・咀嚼・無呼吸・スポーツ・演奏への応用—

<報道概要>

徳島大学病院かみあわせ補綴科では、睡眠歯科・スポーツ歯科・音楽歯科の専門性を生かし、一人ひとりに合わせたマウスピース治療を行っています。歯ぎしりや食いしばりから歯や顎を守るだけでなく、咀嚼機能の回復、睡眠時無呼吸の軽減、スポーツ時や吹奏楽演奏時の外傷予防など、マウスピースを幅広い分野で活用しています。歯科医師と歯科技工士が連携し、口や全身の健康と生活の質、さらにはスポーツや演奏のパフォーマンスを支えられるよう取り組んでおります。

マウスピースとは、口に装着して使う、あるいは口に当てて使う器具のことです。歯科では口に装着して使用する口腔内装置が一般的であり、歯ぎしり、外傷、歯列矯正、ホワイトニングなどに活用されています。当科では、健康とパフォーマンスを支えるために、専門の歯科医師が下記の様々なマウスピース治療を歯科技工士と連携して行っています。

- ◆ 睡眠中の歯ぎしりによる大きな力から、マウスピースで歯や顎を守ります。
- ◆ 日中に絶えず歯ぎしりや噛みしめをしてしまう疾患（オーラルジストニア、オーラルジスキネジア）に対して、マウスピースで歯や歯茎を守ります。
- ◆ 歯の摩耗や顎関節の位置の異常によって悪くなったかみあわせに対して、マウスピースでかみあわせを整え、快適な食事をサポートします。
- ◆ 睡眠時無呼吸やいびきに対して、上下のマウスピースで下顎と共に舌を引き上げることで、狭くなった気道を広げ、睡眠の質向上を図ります。
- ◆ ピッタリとした柔らかいマウスピースで上顎の歯を覆うことによって、スポーツによる外部の衝撃から歯を守ると同時に、かみあわせを安定させ、安心して競技に取り組めるようサポートします。
- ◆ リード楽器の演奏によって口唇が歯に押し付けれることで生じる唇や歯の痛みに対し、柔らかいマウスピースで歯を覆うことで痛みの軽減を図り、演奏家のパフォーマンスを支えます。

770-8501

徳島市新蔵町2丁目24番地

電話番号 088-656-7021

<https://www.tokushima-u.ac.jp/>

口や全身の健康、生活の質、 スポーツ・演奏のパフォーマンスを支えるために…



歯列や症状に対して、どのようなデザインが良いか、どの材料を用いれば良いか歯科医師と歯科技工士が一緒に考え、一人ひとりに合わせた安全なマウスピースの提供を行っております。

※マウスピース治療には保険適用ではない治療も含まれています。また、口や顎の状態によっては治療の適用にならない場合もあります。

お問い合わせ先

徳島大学病院かみあわせ補綴科

担当者 総務医長／講師 鈴木 善貴

電話番号 088-633-7350

メールアドレス yosuzuki[アット]tokushima-u.ac.jp

※メールを送信される場合には、[アット]を@に置き換えてください。